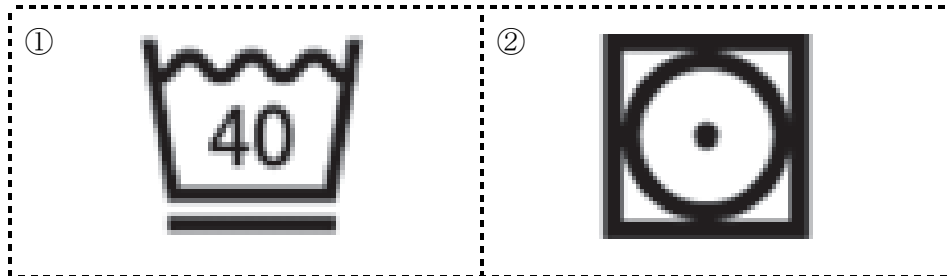


# 洗濯物の処理に関する技能筆記試験 問題と正答

- 問 1 次の図は、日本工業規格（JIS L0001）で定める表示記号を示したものです。それぞれの表示記号の意味を選択肢の中から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。



< 選択肢 >

- 1 液温は、40℃を限度とし、洗濯機で通常の洗濯処理ができる。
- 2 ドライクリーニング処理ができない。
- 3 洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。  
低温乾燥：排気温度の上限は最高60℃
- 4 液温は、40℃を限度とし、手洗いによる洗濯処理ができる。
- 5 洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。  
高温乾燥：排気温度の上限は最高80℃
- 6 液温は、40℃を限度とし、弱い洗濯処理ができる。
- 7 液温は、40℃を限度とし、非常に弱い洗濯処理ができる。
- 8 洗濯処理後のタンブル乾燥処理はできない。

解	①	②
答	6	3
欄		

問 2 繊維加工の名称とその説明組み合わせとして、不適当なものを1つ選び、その番号を回答欄に記入しなさい。

- 1 減量加工 = ポリエステルを水酸化ナトリウムの熱水溶液に浸漬して、繊維表面の組織を一部溶解して除き、繊維製品の風合いを改善する加工
- 2 シルケット加工 = 綿製品などの風合い改良を目的に酵素のセルラーゼを使用する加工
- 3 液体アンモニア加工 = 綿や綿混織物をアンモニアに浸けて緊張下で加熱するもので、光沢、強度、防縮、防シワ性、セット性が向上し、風合いがソフトになる加工
- 4 擬麻加工 = 樹脂やゼラチン、コンニャク粉などを使用し、綿やレーヨン織物に麻のような外観とシャリ感、コシ、ハリを与える加工

解 答 欄
2

問 3 次のそれぞれのシミをとるのに最も適当なシミ抜き剤を下記の語群から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

(1) 赤色インク

解 答 欄
4

(2) 固化したペンキのしみ

解 答 欄
6

- [語 群] 1 高級アルコール系洗剤 2 プロテアーゼ 3 シュウ酸  
 4 ロート油 5 酢酸エチルと酢酸アミルと二硫化炭素の混合溶液  
 6 アンモニア水

問 4 あなたの前にある繊維を見分けて、その番号を次の解答欄に記入しなさい。

解 答 欄	ポリエステル	ナイロン	毛	キュプラ	綿
	2	1	5	3	4